

総題 「終わりの時代に生きる ヘブライ人への手紙」

第8課 新しい契約の仲介者イエス

山地 悟

1. 安息日午後

ヘブライ10:5~10に出てくる、詩編40編の引用は、イエスのことを示しています。イエスは人となって、神様に従う完全な生き方をしたあと、死んでくださいました。それは、私たちが救うための契約を完成するためでした。

2. 日曜日：新しい契約の必要

古い契約の律法は、不完全でした。動物の犠牲は罪を清めることも、人を神様に近づけることもできませんでした。犠牲は、イスラエルが「世の罪を取り除く神の小羊」であるイエスを信じるように助けてくれました(ヨハネ1:29)。「こうして律法は、わたしたちをキリストのもとへ導く養育係となったのです」(ガラテヤ3:24)。十戒ですら、人を救うことはできません。十戒は、神様の正しさを教えてくれますが、人を神様のように正しくすることはできません。イエスだけが、わたしたちを完全にすることができます。

3. 月曜日：新しい契約と更新された契約

ヘブライ8:10~12を読んでください。新しい契約の約束は、エレミヤ記に出ています。新しい契約は、モーセを通して神様とイスラエルが結んだ契約の更新でした。「新しい」という意味のヘブライ語には、「更新された」という意味もあります。古い契約は、イスラエルが何度も何度も破ってしまいました。イスラエルが何度も神様から離れたので、彼らのための約束は果たされませんでした。それで、神様は「新しいこと」をすると約束しました(エレミヤ31:32)。イスラエルの不信仰のせいで与えられなかった祝福を、イエスによって成就しようとされたのです。

4. 火曜日：更にまさった仲介者を持つ新しい契約

ヘブライ8:1~6を読んでください。イエスはなぜ、更にまさった仲介者なのでしょう。「仲介者」という意味のギリシャ語には色々な意味があります。ヘブライ書ではこの言葉を、特に「保証人」という意味で使っています。イエスは、契約の約束が成就することを保証してくれます。イスラエルが守れなかった契約の要求を、イエスは完全に守ってくれました。そして、契約を破った人間の義務を全て背負って、死んでくださいました。

イエスの死が、古い契約の要求を満たしました。だから、神様はイエスを通して、人間に対する約束を完全には果たすことができるのです。

5. 水曜日：更にまさった約束に基づく契約

ヘブライ 8：6 に、新しい契約は「更にまさった約束」に基づくと書いてあります。どういう意味でしょう。永遠の命を受ける条件は、神様のおきてに完全に従うことです。それは、古い契約でも新しい契約でも同じです。新しい契約はなぜ優れているのでしょうか。それは、イエスが完全な人生を送ってくださったからです。イエスが神様のおきてに完全に従ったので、神様は必ずイエスに契約の祝福を与えてくれます。そして神様は、イエスを信じる人も同じように祝福してくださるのです。それがクリスチャンに与えられた「更にまさった約束」です。

6. 木曜日：心の問題を解決した新しい契約

エレミヤ 3 1：3 を読んでください。古い契約で、律法は石の板に書かれていました。新しい契約では、神様の律法が私たちの心に記されます。私たちの心が変わえられるのです。イスラエルの問題は、彼らが「かたくなな心」を持っていて、正しいことをすることが不可能だったことです。問題は律法ではなくて、彼らの心でした。神様は最初にイスラエルを救い出し、神様の愛を教えました。イスラエルが神様に感謝し、従ってほしいと望んだのです。新しい契約でも、イエスはまず私たちのために死んで、神様の愛を教えてくださいました。私たちは、神様の愛に感謝して、心から従うのです。神様は私たちの心に聖霊を注ぎ、心から愛が湧き出るようにしてくれます。

7. 金曜日：さらなる研究

「私たちの心が神のみかたちに以て新しくされ、神の愛が心のうちに植え付けられるならば、神のおきては日々の生活に実行されるのではないのでしょうか。…服従すなわち愛より出た奉仕と忠誠は、弟子であることの真のしるしです。聖書にも、『神を愛するとは、すなわち、その戒めを守ることである』（1ヨハネ2：4）…と

しるされています。…信仰—ただ信仰のみが私たちをキリストの恵みにあずからせ、服従できるようにするのです」（『希望への光』1955（せんきゅうひやくごじゅうご）ページ）。

〈問い〉心に神様の律法が書き記されるとは、どういうことでしょうか。それは、クリスチャンの信仰生活にとってどんな意味がありますか。